

第 2 部 ①

関東連合産科婦人科学会に設置された 地域活性化委員会の取り組み

関東連合代表 藤井 知行 (東京大)
地域活性化委員会 平田 修司 (山梨大)

会員向けアンケート回答率 16.1% (1037/6442)

【個人情報、実務に関する質問】
性別: () 男性 () 女性
年齢: () 歳
医師免許取得年: () 年
結婚: (有) (無) ()
配偶者の仕事: 産科、その他()
お子様の有無: (有) (無) ()

あなたが従事している専門医師資格について
産婦人科専門医 (有) (無) 取得年: () 年
婦人科腫瘍専門医 (有) (無)
がんの緩和ケア (有) (無)
生殖医療専門医 (有) (無)
産科(産科)産科/産科/産科 (指導医、専門医、無)
産科(産科)産科 (指導医、専門医、無)
日本産科婦人科看護学会技術認定 (有) (無)
臨床遺伝専門医 (有) (無)
その他の資格 (有) (無) ()

学位(医学博士)取得の有無 (有) (無) ()

あなたの主な勤務先のイメージに最も近いものはどれですか?
都市部の大学附属病院 地方の大学附属病院
都市部の一般総合病院 都市部の野戦病院 産科専門病院
地方の総合病院 地方の野戦病院 地方の産科総合病院
普通産科クリニック 産科のhigh societyクリニック のどかな診療所
不妊専門クリニック オフィスクリニック 複診専門機関

【現在の就業形態についての質問】
主な勤務先では、当直をしていますか? (Yes, No) () 日/月
しているとしたら、月何日くらいですか? () 日/月
主な勤務先以外でもアルバイトをしていますか? (Yes, No) () 日/月
しているとしたら、日勤者の比率は? () 時間/月
しているとしたら、夜間当直の日数は? () 日/月
主な勤務先での勤務形態は「専勤」ですか? (Yes, No) ()
主な勤務先での勤務は、外勤勤務のみですか? (Yes, No) ()
主な勤務先では土曜日も診療がありますか? (毎週、隔週、ない)

【仕事・研究の希望に関する質問】
専門職を活かした働き方を希望されますか? (Yes, No) ()
手術の勉強、助産として、手術に参加したいですか? (Yes, No) ()
分娩業務に専らりたいですか? (Yes, No) ()
外勤業務のみ働き方を希望されますか? (Yes, No) ()
研究の希望はありますか? (Yes, No) ()
学会発表、論文作成に興味はありますか? (Yes, No) ()
地方病院での武者修行的な勤務に興味はありますか? (Yes, No) ()
都会の大病院での勤務に興味はありますか? (Yes, No) ()
現在の仕事量に対する満足度 1 2 3 4 5
現在の給料に対する満足度 1 2 3 4 5

【関東連合産科婦人科学会 地域活性化委員会の取り組みについての質問】
もし、関東連合産科婦人科学会 地域活性化委員会が、関東連合産科婦人科の病院・病院について、給与、当直回数、研究日、夏休み期間、学会出席手当などに関する情報を保有しているとしたら、その情報を利用したいと思いますか? (Yes, No) ()

【可能な範囲で回答していたいただいた質問】
主な勤務先でのあなたの給与(当直を含む) () 万円/年
主な勤務先以外から支払われるあなたの給与 () 万円/月
主な勤務先でのあなたの月当たりの当直回数
平日夜間当直の回数 () 日/月
土日休日の日直の回数 () 日/月
土日休日の夜間当直の回数 () 日/月
主な勤務先以外でのあなたの月当たりの当直回数
平日夜間当直の回数 () 日/月
土日休日の日直の回数 () 日/月
土日休日の夜間当直の回数 () 日/月
主な勤務先での研究日の有無 (有) (無) ()
有の場合、研究日としての時間数は? (週に平日、週に1日、その他) ()
夏休みの期間 () 日間
学会出席手当の有無 (有) (無) ()
有の場合、何回までですか? () 回/年
有の場合、上乗せはありますか? () 万円/年
産科(産科)産科は、独自で公開していますか? (Yes, No) ()
それは、どこで公開からですか? ()
勤務する場合、医師・同門会に所属する職種がありますか? (Yes, No) ()

関東連合産科婦人科学会の最近の動き

- 平成 25 年 6 月 代表制導入、藤井知行代表着任
藤井知行代表のもと、実務を担当する委員会を設置
- 学術委員会 竹田 省
 - 編集委員会 岡本 愛光
 - 教育委員会 生水 真紀夫
 - 庶務委員会 金山 尚裕
 - 財務委員会 青木 大輔
 - 地域活性化委員会 平田 修司

平成 26 年 4 月 一般社団法人化

病院向けアンケート回答率 23.5% (501/2131)

【病院情報、医師配属に関する質問】
病院・病院の名前: ()
病棟数: 全科 () 産科 () 床
産科婦人科 () 床
産科・婦人科併設されている場合 産科 () 床、婦人科 () 床
地域圏産科母子医療センターですか? (Yes, No) ()
総合産科母子医療センターですか? (Yes, No) ()
産院・病院の基本領域専門医について 常勤医師数 非常勤医師数

産科婦人科 () 人
内訳: 専攻医 () 人 () 人
産科(産科)産科 1~10年目 () 人 () 人
産科(産科)産科 11年以上 () 人 () 人
小児科(新生児科を含む) () 人 () 人
産科(産科)産科 () 人 () 人

【産科婦人科診療に関する質問】
産科(産科)産科(2012年) 約() 人
産科(産科)産科(2012年) 約() 人
産科(産科)産科(2012年) 約() 件
* 産科(産科)産科(2012年) 約() 件
内、内産科手術数 () 件
内、産科手術数 () 件
内、内産科手術数 () 件
内、産科手術数 () 件
分娩数(2012年) 約() 件
分娩数(2012年) 約() 件
分娩数(2012年) 約() 件

【産科婦人科医師の雇用形態に関する質問】
当直免除の勤務は可能ですか? (Yes, No) ()
外勤勤務のみですか? (Yes, No) ()
週時間勤務から常勤扱い(健康保険加入)が可能ですか? () 時間~

【産科・病院に関連した養育環境に関する質問】
院内保育所はありますか? (Yes, No) ()
ある場合、24時間保育ですか? (Yes, No) ()
病児保育 または 病後児保育は可能ですか? (Yes, No) ()

【可能な範囲で回答していたいただいた質問】
もし、貴院への就業希望医師がいて、履歴書を関東連合産科婦人科学会の地域活性化委員会へ提出した場合、その医師に面談することは可能ですか? (Yes, No) ()

産科婦人科医師の年齢構成(当直手当を含む)
例えば、医師免許取得後5年目(約30歳) 約() 万円
例えば、産科婦人科専門医資格取得後10年目(約40歳) 約() 万円
部長クラス 約() 万円

産科婦人科医師の月当たりの当直回数(産科・産科・産科の合計)
例えば、産科(産科)産科5年目(約30歳) () 日/月
例えば、産科(産科)産科5年目(約30歳) () 日/月
部長クラス () 日/月

土曜日の外来診療はありますか? (毎週、隔週、無)

研究日の有無 (有) (無) ()
有の場合、研究日としての時間数は? (週に平日、週に1日、その他) ()

夏休みの期間 () 日間

学会出席手当の有無 (有) (無) ()
有の場合、何回までですか? () 回/年
有の場合、上乗せはありますか? () 万円/年

産科(産科)産科は、独自で公開していますか? (Yes, No) ()
産科(産科)産科は、大学局から公開してもらっていますか? (Yes, No) ()
それは、どこで公開からですか? ()
勤務する場合、医師・同門会に所属する職種がありますか? (Yes, No) ()

地域活性化委員会

- 分掌事項
関東連合地域における産婦人科医師偏在解消のための実現可能な方策の策定
- 委員会構成
平田修司、石本人士、大口昭英、甲賀かをり、本藤 徹、村越 毅、多賀谷光
- 本年度の活動
4月 準備委員会、本年度事業として会員と医療機関へのアンケート調査の実施
8月 厚生労働省(医政局指導課)と協議
10月 アンケート実施
1月 アンケート結果とりまとめ完了
今後、委員会内でこの結果を解析し、方策を検討する予定

問12 地方病院での武者修行的な勤務に興味はありますか?

都市部の病院勤務 (n=310) 22.6% 75.2%

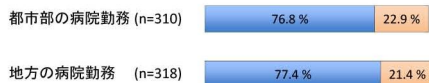
地方の病院勤務 (n=318) 31.8% 67.0%

問13 都会の大病院での勤務に興味はありますか?

都市部の病院勤務 (n=310) 52.3% 44.2%

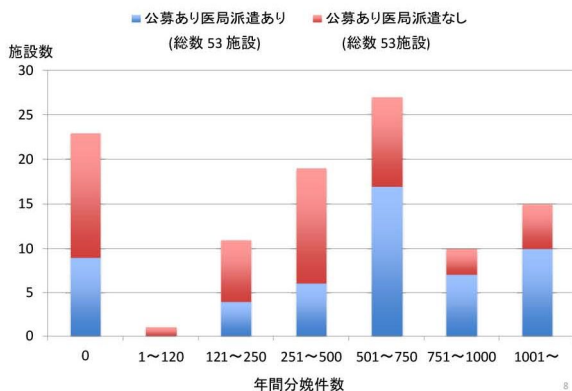
地方の病院勤務 (n=318) 32.1% 66.4%

問16 病院の情報(勤務条件、待遇、他)を関東連合保有しているとすれば、その内容を利用したいですか？



7

独自に産婦人科医を公募している医院・病院 (319 施設中)



8

まとめ

- 1) 関東連合地域の産婦人科医の偏在を解消する方策を検討する目的で、関東連合産婦人科学会内の委員会として地域活性化委員会が新設された。
- 1) 本年度、まず、会員ならびに医療機関にアンケート調査を行った。その結果、都市部の病院に勤務する者で、地方での勤務に興味持つ者が 20% 程度みられた。逆に、地方の病院に勤務する者で、都市部での勤務に興味持つ者が 30% 程度みられた。また、大学医局からの派遣の有無に関わらず、産婦人科医の公募を行っている医療機関が 30% 程度みられた。
- 1) 今後、アンケート結果の詳細な解析を行い、「実現可能な」方策を立案していきたいと考える。そのためには関係各方面・各立場からの様々な方法論を提起していただく必要がある。

9